

高橋 副予さん (茂名地区)

会社員時代、将来的に自営業をやりたいと考えていた中、テレビで観た農業特集に強く興味を持ち、農業研修に参加してそのまま正社員として雇用され12年働き、学んだノウハウや知識を生かすべく令和4年に独立し、現在に至る。



○栽培作物について

夏はピーマン・ミニトマト、冬はスナッペンエンドウ・ほうれん草、春はアスパラを栽培しています。

○ピーマンの栽培について

ピーマンは今年で3回目の栽培になります。品種は、『京まつり』、『京ひかり』、『京みどり』、『京波』、『ピクシー』、『さらら』の6品種を作っています。

○栽培のスケジュール

2月末に種まきを行い、その後ハウスで育苗、4月上旬に畑で植え付けを行い、5月に実がつき始めたら収穫を行います。収穫は5月～10月まで行います。種まき～出荷まで私と母の2人で作業しています。

○栽培の難しさ

夏の暑い中、管理や収穫が大変で、去年は雨が降らない日が続いたので不作年となりました。

ピーマンは暑さに強い作物ではありますが、雨が降らない日や、暑い日が続くと流石に厳しいです。年々暑さが増しているので暑すぎて枯れてしまったり、水を上げて夏バテ状態になってしまったり、肥料を撒いても栄養を吸わなかったりします。スプリンクラーや灌水チューブ(水やり作業を行う農業用ホース)を用いていますが、川から水を引いているので、水自体雨が降らなかった影響により、不足しており、去年は畑全体に十分に水を撒くことができませんでした。

【購入可能な直売所】

- 『道の駅
グリーンファーム館山』
営業時間：9：00～17：00
住所：館山市稲274番地
TEL：0470-29-7015
定休日：なし
- 『JAグリーン館山店』
営業時間：9：00～17：00
住所：館山市安布里448-1
TEL：0470-30-9211
定休日：12/31～1/3、毎月第2水曜日(変動あり)

○収穫量について

1日おきに収穫しています。1日の収穫量は店頭で出されている袋で換算すると約300袋分になります。午前中に収穫して、午後には袋詰め作業を行っています。

○おすすめの食べ方

新鮮なピーマンは Grill 等で焼くだけで美味しいです。ビタミンCが豊富で夏バテ対策や美容効果も期待できます。

○今後の展望について

60歳まで農業をやろうと思っています。その後は障害を持った人たちが農業で食べていけるような事業やプロジェクトを行いたいと考えています。障害を持つ子供を残すのが不安だとおっしゃる方の話を聞いて、何か力になればと思ったのがきっかけでした。事業の準備も少しずつ進めている状況ではありますが、時間がないので、色々な人に助けってもらいながら進めているのが実情です。農業で食べて行けるようにしていくためには、しっかりと稼げるようにしないといけないと思いますし、せっかく就農しても定着しなければ意味が無いので、様々な人の意見を伺いながらプロジェクトを進めていきたいと考えています。私が栽培している畑も、将来子供が農業を継ぎたいと言えれば引き継ごうかと思っていますし、先ほどのプロジェクトで繋がった方から継ぎたいと言われればその方に継ぐのもありかなと思います。

○消費者の皆様へ一言

館山の美味しい野菜をたくさん食べてほしいです。これから暑さが厳しい時期を迎えるので、野菜を食べて夏バテせず、元気に夏を乗り切ってほしいです。

【トマトの販売情報】

高橋さんはこの時期、トマト栽培にも取り組んでいます。
βカロテンやビタミンC豊富な中玉トマト『ちばさんさん』や、ミニトマトで食味が抜群の『ブラレ』、『ネネ』などの品種を栽培しています。

高橋さんのトマトは、上記直売所で購入可能ですので、ピーマンと併せて確認ください！